令和２年度学校評価

保護者アンケートの質問に回答いたします。

質問１　新型コロナウイルス感染症のクラスターなどが発生しないか心配です。大丈夫でしょうか。

【答】　本校に限らず県立学校における感染防止対策については、基本的には県教育委員会の指針に基づいて対応しています。例としては日々の検温、手洗い、マスク着用の徹底、生徒昇降口や教室などへの消毒液設置、定期的な換気や計画的な消毒、静かな食事を呼びかける校内放送、感染リスクが高いとされている活動の自粛などです。感染リスクを０にすることは不可能ですが、今後もこうした対策を徹底していきます。

質問２　日高高校でコロナ感染者が発生した場合、寮も含めてどのような対応を基本としているのですか。

【答】　学校関係者でコロナ感染者が発生した場合は、県教育委員会のマニュアルに従って、すべての保護者・生徒に対して感染者が発生したことを原則文書にてお知らせします。その後は、保健所の調査・指導を受けながら県教育委員会と協議して対応することになっていますので、感染者が発生したからといって、ただちに臨時休業や閉舎（閉寮）になるわけではありません。また、現時点では、臨時休業については県教育委員会が判断することとなっています。その場合もすべての保護者･生徒に対して原則文書にてお知らせします。

質問３　コロナ禍においては、寮生は基本的に保護者が送迎とされていますが、電車で帰省している生徒も多いと聞きます。そのあたり公共交通機関利用の許容範囲があるのでしょうか。

【答】　公共交通機関を利用してもよいという許容範囲は設定しておりません。電車内における密な環境や接触物などの感染リスクから生徒を守るため、原則保護者の送迎をお願いしております。仕事の都合等で無理な場合も当然あるかと思いますが、コロナ終息が見通せない現状では、可能な限り保護者の送迎をお願いします。

質問４　部活動について、平日にもお休みはありますか。また、部活動の指導方針等について、きちんと部の生徒に説明し、理解を得られていますか。

【答】　本校は、病院や施設で実習中の生徒は、その期間ほとんど部活動に参加することができないため、一定期間平均して平日１日、土日もどちらか１日が休みになるように計画しています。ただ、長い実習期間を終えた後や公式戦の前は、結果的に部活動が連続することもありますので、生徒の状況等をよく観察し、適切な運営に努めてまいります。

また、指導方針や部活動をめぐる生徒の意見や要望等については、顧問を中心によく話し合った上で部活動運営が行われるように努めています。

質問５　コロナ禍が続く中での部活動の大会参加などはどうなっているんですか。不安で仕方ありません。

【答】　部活動の大会や試合への参加については、コロナの感染状況に応じてその都度県教育委員会の指針が細かく示されますので、それに基づいて判断し、参加する場合も十分な感染対策を実施しています。ただ、各ご家庭でそれぞれ事情も異なるため、不安なことなどがございましたら、直接顧問にご相談いただければ幸いです。

質問６　学校におけるＩＴ化はどのような状況ですか。

【答】　昨年春の臨時休業中に生徒の学力保障が課題となった状況を受けて、今年度一気に前倒しで学校のＩＴ化が進み、日高高校においても校内の Wi-Fi 環境等が整備されました。こうしたＩＴ環境を使いこなすために、今後研修等の充実を図る予定です。

質問７　コロナ禍にあっても、子供から友達が映画やテーマパークなどに遊びに行っていると聞きます。学校としての指導はどうなっているのでしょうか。

【答】機会があるたびに、不要不急の外出は控えることや感染予防の意識を高く持った行動をすることなどを生徒に訴え指導しています。保護者の皆様におかれましても、ご家庭でのお子様の行動、特に外出について注意喚起をしていただければ幸いです。

質問８　教室が寒いと聞きます。今は換気等大切でしょうが、寒さ対策はどうなっているのでしょうか。

【答】現在十分な換気を行いながらの暖房ですので、一時的に室温が下がることはあるかと思います。学校環境衛生基準に則り、快適な学習環境が維持できるように対応していきますが、生徒には衣服で調整できるように指導もしておりますので、ご理解をお願いいたします。

質問９　子どもが寮生なのですが、学校への携帯電話所持はできないのですか。

【答】学校における携帯電話の取扱いについては、教育活動に支障が生じないよう校内における生徒の携帯電話の使用を制限すべき、という県教育委員会からの通知があります。それに基づき、本校では校内での携帯電話使用を認めていません。通学生についても、登下校時の事故等緊急の連絡や、家庭への送迎連絡等が想定されるため所持は認めていますが、校内での使用は一切認めていません。ご理解をお願いいたします。

質問１０　今年度はコロナ感染予防のためボランティア活動等に参加することができず、人とのふれあい経験が少ないまま病院実習へ行くことが不安だと子どもが言っています。そんな不安を取り除く取組を取り入れてもらえませんか。

【答】今年度は病院や高齢者施設でのボランティアやふれあい活動、地域の催しものなどがことごとく中止になってしまいました。令和３年度においても、既に春先の催しもの等については中止が発表されつつあります。コロナが収束しない状況では仕方のないことではありますが、本校としてもボランティア活動やふれあい活動には積極的に参加したいという姿勢でいます。感染状況が落ち着き、そうした活動を受け入れてくれる施設等が出てくれば、広く生徒に呼びかけ参加者を募りたいと思います。もうしばらくお待ちください。

その他、学校へのご意見・ご要望なども頂戴しております。
今後の学校運営の参考にさせていただきます。
アンケートへのご協力ありがとうございました。